





# 超高速ファインバブル浮上分離装置 RaFloMeHE

洗浄液、切削液内の不純物をみるみる分離 流体解析による最適化で分離性能が1.7倍※向上 廃棄物低減、コスト削減、悪臭軽減を実現 ※従来機比較

持許出願済

ポイント

1

## 油分、スラッジを分離できるファインバブル方式

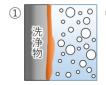
#### 液浄化方式の比較

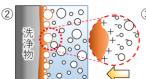
方式 項目	ファイン バブル	フィルタ 除去	遠心分離	マグネット	静置
フィルタ交換	不要	必要	不要	不要	不要
イニシャル コスト	中程度	やや高価	高価	やや安価	安価
油水分離	0	0	Δ	×	Δ
スラッジ分離	0	×	0	0	×
悪臭対策	0	×	×	×	×
液浄化作用	0	×	Δ	Δ	×

ファインバブルは**液体不純物**(油分)と **固体不純物**(スラッジ)の両方の除去が可能

## **ファインバブル**とは

10~100µmの微小気泡のことで、油分やスラッジと選択的に吸着する性質をもつ







- ①洗浄液中に高密度のファインバブルが存在
- ②ファインバブルが負に帯電し、正に帯電している

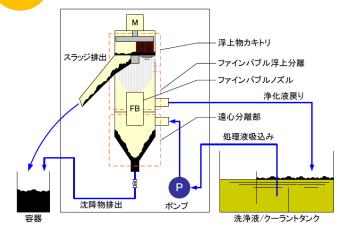
#### 不純物を吸着

- ③不純物を吸着したファインバブルは **浮力により浮き上がり分離**
- ※①~③が連続的に発生

ポイント

2

# 油分、スラッジを同時に高効率分離できる機器設計

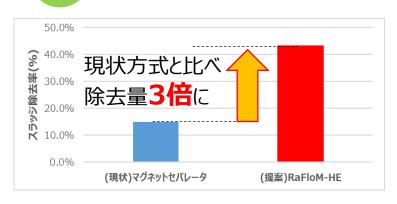


- ①タンクから液をポンプアップし、遠心分離処理により 比重の軽い油分、スラッジを分離
- ②分離後の油分、スラッジにファインバブルを接触させ 浮上分離
- ③表面に集まった浮上物をカキトリしシューターより排出
- ④処理後の液はファインバブルを含んだ状態で タンクに戻り、タンク内で浮上分離を促進

#### 導入事例

1

# 研磨スラッジの除去性能が大幅に向上 (機械加工メーカ様)

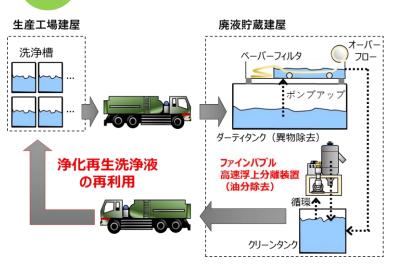


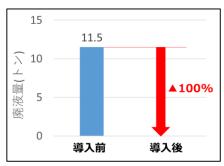
- ■導入効果
- ・スラッジ除去量が3倍に
- ·交液頻度が大幅に削減できた
- ・水槽の清掃の手間が減った

#### 導入事例

2

## 洗浄液の完全リサイクル化が実現 (自動車メーカ様)





### ■導入効果

- 洗浄廃液がゼロに
- ・減容化のための蒸気がゼロに
- ・夏場の悪臭が低減

## ■仕様

定格電圧	単相100V/三相200V		
消費電力	0.4kW		
処理量	20L/min		
本体寸法	幅400mm×奥行712mm×高さ1599mm		
本体質量	約75kg		



ホームページよりお気軽にお問い合わせください。



生産工程の改善のヒントがここに

開発一体型検索

各種要素技術や導入事例についてご紹介